

こまつがわからのお知らせ

<就労支援事業>

コロナ禍の新生活様式にもだいぶ慣れたような気がしています。世間では自宅での過ごし方が様々発信されていますが、皆さんも工夫されていることでしょう。

就労支援事業では、仕事を続けるために、またいつでも再開できるように、気持ちと身体の基盤を整えておく工夫をしたいと思います。先月お知らせした就労プログラムですが、11月は「就労のための心と身体づくり、ヨガと瞑想」を開催します。来月チラシを同封しますのでご覧ください。お待ちしております。

<居住支援事業>

引っ越しをされた方に、大変だったことを聞いてみました。

- ・そもそも、貸してくれる物件が少ない。
 - ・大家さんがOKでも、審査が通らない。
 - ・荷物の整理が大変。
 - ・住所変更の手続きが多い。
 - ・細かい買い物があって、思っていたよりもお金がかかる。
- といった声がありました。

現在は4名の方の支援を行っています。

<ピアサポーター育成事業>

9月3日からスタートした「ピアサポーター養成講座」。ZOOMでの講義なので心配もありましたが、順調に講義がすすんでいます。通院などで参加できなかった回は、録画を見ながらしっかりと補習を受けてもらっています。グループワークでも、活発に発言する姿がみられ、発表も上手にできていて、疑問などもきちんと聞いていました。変化していく参加者の方々を見るのがとても嬉しいです。

————— 現在、12名が参加中 —————

<広報部 ぼくら>

広報部は、今号から運営体制が大きく変わりました。当広報紙のベースを作ってくださった先輩方が就労のため一線を引き、次の代へ引継ぎを行いました。先輩方は表に出る機会は減りますが、引き続き様々な場面でサポートをいただいています。

文章の担当も変わったので、もしかしたら、これまでとは少し印象が変わったかもしれません。気づいた点などありましたら、お知らせいただけるとありがたいです。(ST2)

こまつがわ美術館 センターこまつがわの芸術家 さん達が心を込めて…

こまつがわメンバーのCamarinoさんの特集第一弾です。

小学生のころから、おじいさんの万年筆で、我流で絵を描いていたそうです。独学でこれほどの絵が描けるとは、すごいですね！

